

日本食品化学学会 2021 年度 総会資料

2021 年 6 月 10 日

総会次第

- ・ 理事長挨拶
- ・ 議 案
 1. 2020 年度 事業報告および決算報告の承認
 2. 2021 年度 事業計画および収支予算の決定
 3. 名誉会員の承認
 4. 次々期（2023 年度）学会長の選任
 5. 次期理事・監事候補について
- ・ 次期学会長挨拶
- ・ 奨励賞および論文賞 授与式

議案1. 2020年度事業報告および決算報告の承認

2020年度事業報告書(案)

(1) 第26回総会・学術大会の記録

学 会 長：金谷 重彦（奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授）

日 時：2020年8月31日（月）

開催方法：誌上開催

奨励賞受賞者：「食品中の残留農薬等の分析法開発に関する研究」

菊地博之（国立医薬品食品衛生研究所食品部 主任研究官）

一般発表：（口頭）10題、（ポスター）44題

参加者数：87名（内訳：会員75名、非会員2名、実行委員10名）

関連行事：① 評議員会

② 編集委員会

③ 若手優秀発表賞

参加費：学術大会 会員・要旨集（冊子）4,000円、会員・要旨集（PDF）2,500円、
非会員6,000円、

(2) ifia JAPAN 2020 食の安全・科学フォーラム 第19回セミナー&国際シンポジウムの開催中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。

(3) 第36回食品化学シンポジウムの開催

担当理事：日下部 哲也（独立行政法人医薬品医療機器総合機構国際業務調整役）

テ ー マ：食品行政の動向と機能性表示食品を取り巻く環境

日 時：2020年12月2日（水）13:30-17:00

開催形式：Zoom ウェビナーで実施

講演(1) 食品安全委員会における食品リスク評価の動向
内閣府食品安全委員会委員 川西 徹

講演(2) 食品添加物の最近の動向
国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部 第一室長 多田 敦子

講演(3) 機能性表示食品制度発足から5年が経過して
消費者庁食品表示企画課 保健表示室 課長補佐 久保 陽子

講演(4) アカデミアにおける食品の臨床研究支援の実施
大阪市立大学医学部附属病院 臨床研究・イノベーション推進センター 藤井 比佐子

講演(5) 健康な食生活に向けた機能性表示食品の活用
株式会社 明治 乳酸菌研究所 栄養機能研究部 栄養機能G 夏目 みどり

参加者数：107名（会員71名、非会員29名、講師5名、事務局2名）

参加費：無料

(4) 日本食品化学学会誌 第27巻の発行

第27巻1号の発行 発行日：2020年4月30日 発行部数：950部
論文2編 ノート3編 総頁数：39頁

第27巻2号の発行 発行日：2020年8月31日 発行部数：950部
論文6編 ノート4編 資料1編 総頁数：81頁

第27巻3号の発行 発行日：2020年12月25日 発行部数：950部
論文3編 ノート5編 資料2編 総頁数：73頁

(5) 理事会及び各種委員会の開催

理事会：2回（書面理事会1回）、評議員会（書面）：1回、編集委員会（書面）：1回

(6) 会員数

2020年12月31日現在：個人会員558名、法人会員63法人、名誉会員14名

2020 年度決算報告書 (案)

(2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日)

収 入			支 出		
	予算金額	決算金額		予算金額	決算金額
会費 (個人)	1,917,000 円	1,695,000 円	学術雑誌発行費	3,500,000 円	4,143,405 円
会費 (法人)	2,400,000 円	2,400,000 円	学術大会費	400,000 円	197,990 円
会費 (賛助)	0 円	0 円	シボゾム費	200,000 円	90,876 円
投稿料	840,000 円	740,000 円	表彰費	280,000 円	281,820 円
広告料	1,010,000 円	1,109,670 円	会議費	250,000 円	181,060 円
雑収入	270,000 円	213,759 円	ホームページ運営費	210,000 円	215,496 円
			旅費・交通費	400,000 円	221,020 円
			印刷費	170,000 円	164,183 円
			郵送費	550,000 円	376,394 円
			振替手数料	90,000 円	111,495 円
			事務費	400,000 円	365,172 円
			予備費	200,000 円	0 円
(収 入)	(6,437,000 円)	(6,158,429 円)	(支 出)	(6,650,000 円)	(6,348,911 円)
前期繰越金	4,620,355 円	4,620,355 円	次期繰越金	4,407,355 円	4,429,873 円
合 計	11,057,355 円	10,778,784 円	合 計	11,057,355 円	10,778,784 円

2021 年 2 月 16 日

事務局長 井之上 浩



会計監査報告

上記の決算書を承認するとともに、会則に従って適正に執行されたと認めます。

2021 年 2 月 16 日

監 事 伊藤 美千穂



尾崎 麻子



議題2. 2021 年度 事業計画および収支予算の承認

2021 年度事業計画書(案)

(1) 第 27 回総会・学術大会の開催

学 会 長:小川 久美子 (国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター病理部長)

日 時:2021 年 6 月 10 日(木)～6 月 11 日(金)

場 所:川崎市産業振興会館(神奈川県川崎市幸区堀川町 66 番地 20)

学会長講演:「リスク評価の潮流と展望」 国立医薬品食品衛生研究所 病理部長 小川 久美子

特別講演①:「天然物由来、錠剤、カプセル形状食品の品質保証」

国立医薬品食品衛生研究所 所長 合田 幸広

特別講演②:「食のデータサイエンス」

奈良先端科学技術大学院大学 教授 金谷 重彦

特別講演③:「食品安全行政の現状と課題(仮題)」 厚生労働省 食品基準審査課(交渉中)

奨励賞受賞者講演:3 月理事会で確定

一 般 発 表:口頭およびポスター(演題募集中)

関 連 行 事:①若手優秀発表賞、②企業展示

参 加 費:学術大会 会員 4,000 円, 非会員 6,000 円, 学生 1,000 円

(2) 第 37 回食品化学シンポジウムの開催

担当理事: 矢野理事

テ ー マ: キーワード案/持続可能な開発・発展、食品安全・表示行政など

日 時: 2021 年 11 月～12 月

場 所: WEB 開催を予定

定 員: 150 名程度

会 費: 会員 3,000 円、非会員 5,000 円(予定)

(3) ifia JAPAN 2021 食の安全・科学フォーラム 第 20 回セミナー&国際シンポジウム

テーマ: 食品の輸出入拡大と穀物の衛生管理

Expansion of food imports and exports and grain sanitation management

主 催: 日本食品化学学会、日本食品微生物学会、日本食品衛生学会

共催(予定): 日本食品衛生協会、食品産業センター、食品化学新聞社

協賛(予定): JETRO、日本食品科学工学会、日本調理科学会、ILSI JAPAN、日本食品添加物協会

日 時: 令和 3 年 5 月 14 日(金) 10 時 00 分～16 時 40 分(受付開始 9 時 30 分)

場 所: パシフィコ横浜(ホール C・D)

定 員: 60 名(事前申し込み締め切り 5 月 7 日)

演題及び講師:

第一部 食品の輸出入に伴う規格基準と国際整合性(質疑応答は随時)

農林水産物・食品の輸出促進事業について(米と米粉を例にして)

農林水産省政策統括官付 農産企画課 米穀貿易企画室 担当者

農林水産物の残留農薬対策と国際整合性

厚生労働省医薬・生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 井上 隆弘

食肉の輸出拡大に向けた取り組み(仮)

厚生労働省医薬・生活衛生局 食品監視安全課課長補佐 担当者

第二部 穀物の衛生管理

穀物を中心とした食物アレルギー表示制度の現状

国立医薬品食品衛生研究所 生化学部第 3 室長 安達 玲子

穀物中の残留農薬分析について

一般社団法人残留農薬研究所 参事 坂 真智子

(4) 日本食品化学学会誌 第 28 巻の発刊

第 28 巻 1 号 2021 年 4 月発刊予定

第 28 巻 2 号 2021 年 8 月発刊予定

第 28 巻 3 号 2021 年 12 月発刊予定

(5) 理事会および各種委員会の開催

理事会: 1 回, 評議員会: 1 回, 編集委員会: 1 回

2021 年度収支予算書(案)

(2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日)

収 入			支 出		
	単価	予算金額	項目	数	予算金額
個人会員 (558 名)	¥3,000	¥1,674,000	学術雑誌発行費	3	¥4,150,000
個人会員 (滞納分)	¥3,000	¥171,000	学術大会費	1	¥400,000
法人会員 (63 社 78 口)	¥30,000	¥2,340,000	シンポジウム費	1	¥200,000
法人会員 (滞納分)	¥30,000	¥0	表彰費		¥480,000
賛助会員 (0 社)	¥30,000	¥0	会議費		¥200,000
投稿料		¥740,000	ホームページ費		¥220,000
広告料		¥1,000,000	旅費・交通費		¥200,000
雑収入		¥300,000	印刷費		¥100,000
			郵送費		¥380,000
			振替手数料		¥110,000
			事務費		¥200,000
(収入)		¥6,225,000	(支出)		¥6,640,000
前期繰越		¥4,429,873	次期繰越金		¥4,014,873
合計		¥10,654,873	合計		¥10,659,873

議題3. 名誉会員の承認

理事会推薦：一色 賢司 氏、山崎 裕康 氏

議題4. 次々期(2023 年度)学会長の選任

理事会推薦：東田 千尋 氏(富山大学和漢医薬学総合研究所教授)

議題5. 次期理事・監事候補について

(任期：2022年1月1日～2023年12月31日)

	役職	氏名	役割分担	所属・役職
1	理事長	合田 幸広		国立医薬品食品衛生研究所所長
2	副理事長	良永 裕子	2022年度 シンポジウム	麻布大学生命・環境科学部教授
3	副理事長	鰐淵 英機		大阪市立大学大学院医学研究科教授
4	理事	穂山 浩	編集委員長	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
5	理事	伊藤 美千穂		京都大学大学院薬学研究科准教授
6	理事	井之上 浩一	事務局長	立命館大学薬学部教授
7	理事	小川 久美子	2021年度 学会長	国立医薬品食品衛生研究所病理部長
8	理事	日下部 哲也		独立行政法人医薬品医療機器総合機構 国際業務調整役
9	理事	佐藤 恭子	食の安全・科 学フォーラム	国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部長
10	理事	中江 大		東京農業大学応用生物科学部教授
11	理事	東田 千尋		富山大学和漢医薬学総合研究所教授
12	理事	船見 孝博		三栄源エフ・エフ・アイ株式会社 執行役員第一事業部長
13	理事	松浦 寿喜		武庫川女子大学生生活環境学部教授
14	理事	松藤 寛	2022年度 学会長	日本大学生物資源科学部教授
15	理事	矢野 竹男	2021年度 シンポジウム	三重大学大学院地域イノベーション学研究科教授
1	監事	尾崎 麻子		大阪健康安全基盤研究所衛生化学部主幹研究員
2	監事	鳥羽 真由子		サントリーMONOZUKURI エキスパート株式会社 品質保証本部安全性科学センター課長

・次期学会長挨拶:

松藤 寛 氏 (日本大学生物資源科学部教授)

・奨励賞および論文賞授与式

第23回 奨励賞 (五十音順)

- 阿部 裕 (国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部 主任研究官)
「食品用器具・容器包装の分析法に関する基礎的および発展的研究」
- 伊藤 里恵 (星薬科大学 薬品分析化学研究室 講師)
「食料試料中の残留マイコトキシンの分析法の構築および汚染実態調査」
- 志田 (齊藤) 静夏 (国立医薬品食品衛生研究所 食品部 主任研究官)
「茶中の残留農薬一斉分析法の確立に関する研究」

第16回論文賞

- 「HPLC determination of quercetin using relative molar sensitivity to methylparaben as a single reference」
Yuzo Nishizaki, Kyoko Ishizuki, Naoko Masumoto, Atsuko Tada, Naoki Sugimoto, Kyoko Sato
Vol. 27 (2), 42-52(2020)
- 「Hydrolysate of highly digestible phosphorylated buckwheat major allergen Fage e 2 attenuates allergic reactions in Fag e 2-sensitized mice」
Ahmad M. Al Athamneh, Yuta Suzuki, Soichiro Nakamura, Shigeru Katayama
Vol. 27 (2), 67-75(2020)

広告主論文賞<島津製作所>

- 「相対モル感度を用いた single-reference HPLC 法が定量値に影響を及ぼす要因の検討と機能性表示食品中のルテイン定量への応用」
酒井有希、増本直子、西崎雄三、大槻崇、松藤寛、杉本直樹、佐藤恭子
Vol. 27 (3),123-134(2020)